

日本語の副詞「とても」「本当に」「すごく」と インドネシア語の副詞「SANGAT」の対照研究

マリダ・プトリ
20130830027

要旨

日本語がインドネシア語に翻訳された場合、異なる日本語が一つの同じインドネシア語に翻訳されることがある。異なる日本語が同じ意味を持つことになる。例えば、日本語の副詞「とても」「本当に」または「すごく」である。それら副詞はインドネシア語に翻訳された場合、同じ意味を持つ「*sangat*」となる。本研究では日本語の副詞、「とても」「本当に」または「すごく」とインドネシア語の副詞、「*sangat*」を対照研究する。こちらの研究は意味論と統語論の観点から見られる。

本研究では記述的と対照的な分析方法を使う。記述的方法では記述的な「とても」「本当に」「すごく」または「*sangat*」を使う。対照的方法では日本語の副詞「とても」「本当に」または「すごく」とインドネシア語の副詞「*sangat*」の同じこと、違うことを使う。

研究の結果は、日本語の副詞「とても」「本当に」または「すごく」は意味が同じである。意味は「*sangat*」である。しかし、こちらの副詞は程度が違う。「とても」の程度は2つある。正常の程度と比較の要素程度である。「本当に」の程度は状況に適切な程度のレベルである。「すごく」の程度は臨時度レベルである。インドネシア語では、たくさん言葉が「*sangat*」を意味している言葉が多くある。「*sangat*」の程度は正常である。「とても」「本当に」「すごく」または「*sangat*」の違うことは数量と程度がある。

構造上と機能性において、「とても」「本当に」「すごく」または「*sangat*」の構造上と機能性は同じである。構造上は説明された単語の前に位置している。機能性は文中の1つの要素を説明する。「とても」「本当に」「すごく」または「*sangat*」の同じことは構造上と機能性がある。こちらの研究は言語の現象がある。言語の現象は一致と欠如と分裂と融合である。

キーワード：対照的、とても、本当に、すごく、*sangat*

1. 序論

a. 研究の背景

日本語がインドネシア語に翻訳された場合、異なる日本語が同じ意味を持つインドネシア語になることがある。それらの言葉は動詞、名詞、形容詞、と副詞がある。例えば、日本語の副詞「とても」「本当に」または「すごく」はインドネシア語の副詞「**sangat**」である。日本語の副詞「とても」「本当に」または「すごく」はインドネシア語に翻訳された場合、同じ意味がある。意味は「**sangat**」である。次の例を考えてみよう。

(J-1) あの子ネコはとても小さい。

Ano koneko wa totemo chiisai
'Anak kucing itu **sangat** kecil'

(J-2) あの子ネコは本当に小さい。

Ano koneko wa hontou ni chiisai
'Anak kucing itu **sangat** kecil'

(J-3) あの子ネコはすごく小さい。

Ano koneko wa sugoku chiisai
'Anak kucing itu **sangat** kecil'

(<http://nihonshock.com/>)

(J-1), (J-2), と(J-3)文には「とても」「本当に」または「すごく」の副詞がある。意味は「*anak kucing itu sangat kecil*」である。これらの文は置換されていった。

Taringan (Asterita, 2012 : 2) は「話す人の能力は言葉の量と質を持っている。言い換えれば、それは理解されているより多くの言葉、より良い言語スキルである」言った。それらは Sudjianto と Dahidi (2004 : 97) の意見に沿ったものである。Sudjianto と Dahidi (2004 : 97) は「語彙は日本語の円滑なコミュニケーションをサポートするために考慮され、制御されなければならない言語の一つの態様は、両方の口頭および書面による言語の様々な良いと右である」と言った。

日本語の副詞「とても」「本当に」または「すごく」はインドネシア語に翻訳された場合、意味が同じである。しかし、分析すれば、「とても」「本当に」または「すごく」の副詞の意味はやはり違う意味がある。日本語学習者のために、このようなことは問題になる。一つ目の問題は意識である。日本語からインドネシア語にだけでなく、インドネシア語から日本語にも問題がある。そのため、研究者は日本語の副詞「とても」「本当に」または「すごく」とインドネシア語の副詞「*sangat*」を比較し、対象研究を行う。

b. 問題の設定

- 1) 「とても」「本当に」または「すごく」の意味と構造上と機能性というは何であるか。
- 2) 「*sangat*」の意味と構造上と機能性というは何であるか。
- 3) 「とても」「本当に」または「すごく」と「*sangat*」はどのような違う意味であるか。

- 4) 「とても」「本当に」または「すごく」と「sangat」はどのような同じ意味であるか。

c. 研究の目的

- 1) 「とても」「本当に」または「すごく」の意味と構造上と機能性を知ること。
- 2) 「sangat」の意味と構造上と機能性を知ること。
- 3) 「とても」「本当に」または「すごく」と「sangat」はどのような違う意味かを分析すること。
- 4) 「とても」「本当に」または「すごく」と「sangat」はどのように同じ意味かを分析すること。

d. 研究の意義

1) 理論的な意義

この研究により、研究員と読者に日本語の副詞「とても」「本当に」または「すごく」とインドネシア語の副詞「sangat」の意味を知ること。ほかに、「とても」「本当に」または「すごく」と「sangat」はどのような同じ意味と違う意味かを分析すること。

2) 実用的な意義

この研究により、日本語の副詞「とても」「本当に」「すごく」とインドネシア語の副詞「sangat」の類似点と相違点を理解する方法を知る。分析の結果と考察は文型、語彙と表現と会話で適用することができる。

e. 先行研究

- 1) Abdul Reza Maumina. (2014). 日本語における副詞「大変」および「とても」の意味の使い分けの解析を行った。

Mumina (2014 : 9) 「「とても」「大変」の意味は同じである」。「とても」と「大変」の意味は「*sangat*」である。「とても」と「大変」は動詞と形容詞を説明する。「とても」と「大変」の違うことは、「とても」は否定文を説明することができる。「大変」は否定文を説明することができない。「大変」は「とても」よりも気持ちの高いレベルを持っている。「とても」はリラックスした過大ではない表現である。「とても」は心の深い感情を表現するために使用することができない。

- 2) Elisa Yudha Putri. (2014). 「なかなか」と「とても」の意味と用法の解析を行った。

Putri (2014 : 48) 「「なかなか」と「とても」の意味は同じである」。「なかなか」と「とても」の意味は肯定文に「*sangat*」、否定文には「*tidak bisa*」と「*sulit*」である。「なかなか」は肯定文に期待されているものを超えた状態を示している。「なかなか」も正であることを示すために使用する。否定文には物事は簡単に行かなかった状態を示すために使用される。労力と時間を要する。「とても」は肯定文に通常、形容詞が続いている。しかし、「とても」は動詞の肯定形に続くことができる。「なかなか」と「とても」は置換されている。「とても」は否定文に努力を伴わない場合に何かの不可能を述べる。「なかなか」と「とても」はお互いに交番することができる。しかし、日本語では使用が違う。

3) Dessyenia Damayanti Putri. (2015).日本語の副詞「とても」「大変」「非常に」を類義語として解析した。

Putri (2015 : 78) 「「とても」「大変」と「非常に」の意味は同じである。「とても」「大変」と「非常に」の意味は「sangat」である。しかし、違うことがある。違うことは「とても」と「非常に」は副詞である。「大変」は形容詞である。「とても」「大変」と「非常に」は同じ文型と主語と述語を持っている。「とても」と「大変」はお互いに交番することができる。「とても」と「非常に」もお互いに交番することができる。しかし、「とても」と「非常に」は正式な声明の表現ではお互いに交番することができない。

「とても」は副詞である。「とても」の意味は「sangat」である。「本当に」と「すごく」も副詞である。意味も「sangat」である。しかし、「本当に」と「すごく」についてはまだ、解析が得られていない。そのため、研究者は日本語の副詞「とても」「本当に」「すごく」をインドネシア語の副詞「sangat」と比較し、対象研究を行う。

2. 本論

a. 研究の方法

本研究では記述的と対照的な分析方法を使う。記述的方法には記述的な「とても」「本当に」「すごく」または「sangat」を使う。対照的方法には日本語の副詞「とても」「本当に」「すごく」とインドネシア語の副詞「sangat」の同じことと違うことを使う。本研究で用いたアプローチは、定性的アプローチである。

主語研究は4つの副詞、即ち、日本語の副詞「とても」「本当に」「すごく」とインドネシア語の副詞「*sangat*」である。データの収集は記入方法である。研究員はいろいろな本からデータを集める。日本語の本とインドネシア語の本である。使用されるデータは、日本語の副詞「とても」「本当に」「すごく」とインドネシア語の副詞「*sangat*」の単語を含む文である。

b. 分析の結果と考察

1) 日本語での「とても」の意味と構造上と機能性機能

「とても」は非形式言語として多様に使用されている。インドネシア語で「とても」の意味は「*sangat*」である。構造上、「とても」は形容詞と名詞と動詞を修飾する。機能上、「とても」は「主語」「述語」「対象語」「副用語」または「状況語」のような一要素を文中でより説明する。「とても」の程度は二つある。正常の程度と比較の要素程度である。

2) 日本語での「本当に」の意味と構造上と機能性機能

「本当に」は非形式言語として多用に使用されている。インドネシア語で「本当に」の意味は「*benar-benar*」である。構造上、「本当に」は形容詞と名詞と動詞を修飾する。機能上、「本当に」は「主語」「述語」「対象語」「副用語」または「状況語」のような一要素を文中でより説明する。「本当に」の程度は状況に適切な程度のレベルである。

3) 日本語での「すごく」の意味と構造上と機能性機能

「すごく」は非形式言語として多様に使用されている。インドネシア語で「すごく」の意味は「sangat」である。構造上、「すごく」は形容詞と名詞と動詞を修飾する。機能上、「すごく」は「主語」「述語」「対象語」「副用語」または「状況語」のような一要素を文中でより説明する。「すごく」の程度は臨時度レベルである。

4) インドネシア語での「sangat」の意味と構造上と機能性機能

「sangat」の程度は正常である。インドネシア語には、「sangat」を意味している多くの言葉がある。「sangat」の意味の言葉は「amat」「banget」「benar-benar」「betul-betul」「sangat」「paling」「teramat sangat」または「banget」である。それらの言葉は機能上と構造上においては同じである。構造上、形容詞と名詞と動詞を修飾する。機能上、「主語」「述語」「対象語」「副用語」または「状況語」のような一要素を文中でより説明する。

5) 日本語の副詞「とても」「本当に」または「すごく」とインドネシア語の副詞「sangat」の同じこと

表 3.6

「とても」「本当に」または「すごく」と「sangat」の同じこと

号	言葉	同じこと
1	「とても」と 「sangat」	<ol style="list-style-type: none"> 1. 意味は「sangat」である。 2. 数量と度数を宣言する。 3. 構造上は説明された単語の前に位置している。 4. 機能性は文中の1つの要素を説明する。
2	「本当に」と 「sangat」	<ol style="list-style-type: none"> 1. 意味は「sangat」である。 2. 数量と度数を宣言する。 3. 構造上は説明された単語の前に位置している。 4. 機能性は文中の1つの要素を説明する。
3	「すごく」と 「sangat」	<ol style="list-style-type: none"> 1. 意味は「sangat」である。 2. 数量と度数を宣言する。 3. 構造上は説明された単語の前に位置している。 4. 機能性は文中の1つの要素を説明する。

6) 日本語の副詞「とても」「本当に」または「すごく」とインドネシア語の副詞「sangat」の違うこと

表 3.6

「とても」「本当に」または「すごく」と「sangat」の違うこと

号	言葉	違うこと
1	「とても」と 「sangat」	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「とても」の程度は2つある。正常の程度と比較の要素程度である。 2. 「sangat」の程度は正常である。 3. 「とても」によって説明された単語は動詞と形容詞と名詞である。 4. 「sangat」によって説明された単語は動詞と形容詞である。
2	「本当に」と 「sangat」	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「本当に」の程度は状況に適切な程度のレベルである。 2. 「sangat」の程度は正常である。 3. 「本当に」によって説明された単語は動詞と形容詞と名詞である。 4. 「sangat」によって説明された単語は動詞と形容詞である。
3	「すごく」と 「sangat」	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「すごく」の程度は臨時度レベルである。 2. 「sangat」の程度は正常である。 3. 「すごく」によって説明された単語は動詞と形容詞と名詞である。

		4. 「sangat」によって説明された単語は動詞と形容詞である。
--	--	-----------------------------------

7) 言語の現象

表 3.7

言語の現象一意と欠如と分裂

B1	B2			他の意味	言語の現象
	とても	本当に	すごく		
Sangat (ragam non formal)	○	△	△	-	一致
Sangat (ragam formal)	×	×	×	非常に	欠如
Banget	○	△	△	-	一致
Paling	○	△	△	-	一致
Betul-betul	△	○	△	-	一致
Benar-benar	△	○	△	-	一致
Amat	○	△	△	-	一致
Sekali	△	△	○	-	一致
Teramat sangat	△	△	○	-	一致
Sangat (melebihi apa yang diperkirakan)	×	×	×	なかなか	分裂
Sangat (situasi penting)	×	×	×	大変	分裂

8) 研究の所見

表 3.9

研究の所見融合

号	言葉	インドネシア語の単語こと
1	Sangat, amat, paling, dan banget	とても
2	Benar-benar dan betul-betul	本当に
3	Sekali dan teramat sangat	すごく

3. 結び

a. まとめ

研究の結果は、日本語の副詞「とても」「本当に」または「すごく」は意味が同じである。意味は「sangat」である。しかし、こちらの副詞は程度が違う。「とても」の程度は2つある。正常の程度と比較の要素程度である。「本当に」の程度は状況に適切な程度のレベルである。「すごく」の程度は臨時度レベルである。インドネシア語では、たくさん言葉が「sangat」を意味している言葉が多くある。「sangat」の程度は正常である。「とても」「本当に」「すごく」または「sangat」の違うことは数量と程度がある。

構造上と機能性において、「とても」「本当に」「すごく」または「sangat」の構造上と機能性ことは同じである。構造上は説明された単語の前に位置している。機能性は文中の1つの要素を説明する。「とても」「本当に」「すごく」または「sangat」の同

じことは構造上と機能性がある。こちらの研究は言語の現象がある。言語の現象は一致と欠如と分裂と融合である。

4. 参考文献

- Asterita, Fujiasti. 2012. *Penggunaan Teknik Identifikasi Kata Kunci dalam Permainan Noza-Noza untuk Mengingat Kosakata Bahasa Jepang (Penelitian Eksperimen Terhadap Siswa Kelas XI Bahasa SMA Negeri 1 Margahayu Tahun Ajaran 2012-2013)*. Skripsi pada Universitas Pendidikan Indonesia Bandung: Tidak diterbitkan
- Maumina, Abdul Reza. 2014. *Analisis Makna dan Pembagian Penggunaan Adverbia “Taihen dan Totemo” dalam Kalimat Bahasa Jepang*. Laporan akhir pada Universitas Sam Ratulangi: Tidak diterbitkan
- Putri, Dessynia Damayanti. 2015. *Analisis Adverbia Totemo, Taihen, dan Hijyou ni Sebagai Sinonim*. Skripsi pada Universitas Pendidikan Indonesia: Tidak diterbitkan
- Putri, Elisa Yudha. 2014. *Fukushi Nakanaka dan Totemo dalam Kalimat Bahasa Jepang*. Skripsi pada Universitas Diponegoro: Tidak diterbitkan
- Sudjianto dan Dahidi, A. 2004. *Pengantar Linguistik Bahasa Jepang*. Jakarta: Kesaint Blanc